

2022/04/01

広島大学大学院人間社会科学研究所国際教育開発プログラム・谷口京子研究室が提案する事業が、JICA 草の根技術協力事業に採択されました。

<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/shien/index.html>

今後、JICA 中国の支援を得て、「マラウイ農村部における就学前教育アクセスの向上と質の改善」に取り組みます。

マラウイでは、多くの子どもは就学前教育を受けずに、もしくは2~3ヶ月のみ受けて、小学校に入学しています。実際に小学生に行った質問紙調査によると、就学前教育の未経験は約40%、2、3ヶ月のみの経験は約20%でありました。

マラウイの就学前教育施設は、Community Based Child Care Centre (CBCC) が大きな割合を占めています。名前のとおり、地域住民で運営されている施設のことです。多くの施設では、他の公共目的で使用されている施設、教会、空き家などを借りて、CBCCとして使用しています。

マラウイの就学前教育では、国家カリキュラムがあります。しかし、多くのCBCCの保育者にはカリキュラムを見た経験がありません。カリキュラムはCBCCの保育者まで届いておりません。また、多くのCBCCでは、保育者は研修を受けておらず、自分たちの持っている知識やスキルで子どもたちを保育しております。

本事業では、マラウイの就学前教育アクセスの向上と質の改善を目標に、保育者のガイドブック（教育課程）と研修を中心に実施していく予定です。

Community Based Child Center (CBCC)



